

【最近のこれはお見事!】

『恐竜が教えてくれたこと』

勉強する気があれば、なんでも学ぶ事ができる。

ウィキペディアを参考にさせていただきました。

シネマズライフ

たかぎ りおん 貴樹 諒音

2020年2月22日発行 第177号

http://p.booklog.jp/users/rion-takagi

映画の風景 日本の風景

※ 151系特急電車 こだま ※



← 151系「こだま」1960年 国鉄パンフレットより

今では「こだま」といえば新幹線。昔も今も「こだま」は旅行のアイテムでもある。

犯人の住む雑多な町の部屋から見える丘の上に建てられた美しい家。それを見ていて生まれたキラキラと燃える《嫉妬》と《憎悪》。

ラストに見せる犯人の激しい慟哭は《嫉妬》と《憎悪》ゆえの帰結なのだが、その当然の結末はなぜか悲哀に満ちているのがなんとも悲しい。

「天國と地獄」という映画があった。こんな映画だ。

権藤金吾はナショナル・シユーズのたき上げの常務。職人気質の権藤には会社の主流一派の儲け主義に疑問を抱いていた。そこで次の株式譲渡で実権を握るべく株を密かに買集め、五千万を大阪に送金すれば権力を握れる段階に入っていた。息子の純を誘拐したとの電話が入る。驚いて純を探すが、純は誘拐されていなくなつたが、運転手の息子の進一がいけない。純と間違えて進一が誘拐されたのだ。しかし、権藤は間違えてがわかれれば子供は返すと思つていて、犯人は間違えても金を出せと要求してきた。身代金は三千万円。しかし、三千万円を出せば会社にはいられなくなる。

「会社の地位」が「他人の子供の命」か苦渋の選択を迫られる権藤だったが、権藤は身代金を出す事を選択する。

特急「こだま」で展開される身代金受け渡しは成功し、進一は帰ってくるが権藤は失脚。しかし、実行犯は死に事件は迷宮入りかと思われたが、まんまと身代金を盗られた警察は死の捜査が始まる……

「天國と地獄」という映画があった。こんな映画だ。

権藤金吾はナショナル・シユーズのたき上げの常務。職人気質の権藤には会社の主流一派の儲け主義に疑問を抱いていた。そこで次の株式譲渡で実権を握るべく株を密かに買集め、五千万を大阪に送金すれば権力を握れる段階に入っていた。息子の純を誘拐したとの電話が入る。驚いて純を探すが、純は誘拐されていなくなつたが、運転手の息子の進一がいけない。純と間違えて進一が誘拐されたのだ。しかし、権藤は間違えてがわかれれば子供は返すと思つていて、犯人は間違えても金を出せと要求してきた。身代金は三千万円。しかし、三千万円を出せば会社にはいられなくなる。

『天國と地獄』1963年 日本 監督 脚本:黒澤明 製作 脚本:菊島隆三 製作:小国英雄 久板栄二郎 原作:エド・マクベイン 主演:三船敏郎 香川京子 仲代達矢 木村功 山崎努 三橋達也 石山健二郎 志村喬

身代金を渡すシーンの舞台になる当時の特急電車「こだま」は現在の新幹線ではない。しかし、今というサロン室・個室がある日本最速の特急列車だった。

『神聖ローマ帝国の皇帝冠』だそうです。



中国の情報によると、
・罹患者の80.9%は軽度。
・重症になるのは
・心臓病、糖尿病、慢性呼吸疾患、高血圧の人が危ない。
・という事もあるからだろう。
しかし、問題は罹患すると潜伏期間が長い事で、インフルエンザ

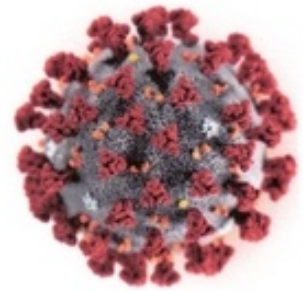
コラム
一番の問題は……と 思った件

2月に入り、「新型コロナウイルス」の脅威が日本中を席巻した。
「中国では大変な事になってる。日本も油断してはならない」
「いや、人混みにいかず、うがい・手洗いを十分にすればいい」
と言われているが、検査は条件が厳しい事もあり思ったほど罹患率(ウイルスの陽性の人)は少ない。

「一番問題なのは「気がつかない」罹患者が、罹患者を増やしていく事で、海外からの観光客が多く来日してから、いまさら「イベント中止」しても効果があるのか?とは思いますがこれは私がひねくれているから。」
「イベント中止」などをする一方、海外ほど一般人への罹患率が出ていないので、大阪の梅田にでもマスクしている人は少なく呑気な反応だ。(罹患率)が少ないというのも罪作りなのかもしれない。

新型コロナウイルス

ルエンザの潜伏期間は1日から2日だが、「新型コロナウイルス」の潜伏期間は14日間で、症状が出ない人でも罹患しておりこれがクルーズ船に多く罹患者が増えた原因なのだろう。しかも、中国では収束する気配もなく医療従事者が亡くなる場合もあり、謎な部分も多い。



☆【最近のこれはお見事!】は見事な映画の題名の紹介、反して【最近のこれはまずいぞ!】は「これは、まずいぞ!」と思う題名を紹介しています。

on air!

CS・BS放送のオススメ映画を紹介! します!

CS・BSのオンエア時間は変更になる場合も ありますので確認をお願いします。(c) (r)

『ペンタゴン・ペーパーズ／最高機密文書』

スターチャンネル 2018年 アメリカ 製作 監督:スティーヴン・スピルバーグ 制作:エイミー・バスカル クリスティ・マコスコ・クリーガー 音楽:ジョン・ウィリアムズ 衣装:アン・ロス 出演:マリル・ストリープ トム・ハンクス

2月25日(火)16:45 2月29日(土)8:15

1966年・ベトナム戦争の最中(さなか)、国防総省から派遣されたエルズバークは戦況を見て、国防長官のマクナマラに「状況は絶望的」と見解を述べるが無視される。ベトナム戦争は継続されますます泥沼に突入。そこでエルズバークはある行動にでる…。そして1971年【ニューヨーク・タイムズ紙】が突然大スクープを掲載する。それは1965年にはもうベトナム戦争は勝利の見込みがないという報告書『ペンタゴン・ペーパーズ』の一部を元にしたものだった。驚いたのライバル紙の【ワシントン・ポスト紙】の編集長のブラッドリーで、夫の死後経営を引き継いだ新聞社社主、キャサリン・グラハムに友人のマクナマラに事実を聞いてくれと頼むが断られる。そこでベンは『ペンタゴン・ペーパーズ』のすべてを手に入れる為に奔走する…。

政府による機密文書が隠蔽されたという事に重要性を感じたスティーヴン・スピルバーグが他作品と並行して製作した入魂の作品。

『ギャラクシー街道』

WOWOW 2015年 日本 監督 脚本:三谷幸喜 出演:香取慎吾 綾瀬はるか 小栗旬 優香 西川貴教 遠藤憲一 段田安則 石丸幹二 秋元才加 阿南健治 梶原善 浅野和之 山本耕史 大竹しのぶ 西田敏行

2月23日(日)15:00 3月27日(金)13:10

WOWOWシネマ WOWOWシネマ

西暦2265年、スペースコロニーと地球を結ぶ【ギャラクシー街道】は開通してから150年。今では閑散とした街道になっていた。

【ギャラクシー街道】沿いにあるノアとノエ夫婦が営む《サンドサンドバーガー・コスモ店》はそのあおりを受け客も入らない。店主のノアは閉店しようかどうか悩んでいた。

とにかく、やってくる客は奇妙な宇宙人や地球人ばかりでうんざりしていた。警備隊のハトヤ隊長とトチャヤマ隊長何やら男女関係で揉めているようだ。体が水でずぶ濡れのズズ。怪しげな雰囲気国土交通省の役人のハシモト。密かにノエが店のリフォームを頼んでいるメンデス。しかし、ノアの目下の悩みは最近不審な行動をするノエの事。浮気をしているのじゃないかと心配しているのだ…。

【ギャラクシー街道】のハンバーガーショップで展開されるエピソードが楽しい今どき珍しいオールスター映画。

★読んで頂いてありがとうございます。よろしかったら感想、お叱りお聞かせください。よろしくお祈りします! (c) 貴樹諒音

★次回発行は3月6日です。3月発行予定は第1・3金曜日です。(c) (r)

1956年 アメリカ 監督 脚本:フレッド・M・ワイルコックス 原作:アーヴィング・プロック アレン・アドラー

『禁断の惑星』

出演:ウォルター・ヒジョン アン・フランシス レスリー・ニールセン

23世紀。宇宙への移民が行われていたが、20年前惑星第4アルテアへ移住していた科学者達の調査団が連絡を絶った。そこで、搜索の為地球からアダムス機長率いる搜索隊が宇宙船・C-57-D号でアルテアへ到着した。調査団は全滅したのかと思われたが事故の為、言語学者・モビーア博士と、アルテアで生まれた娘・アルティラだけが生き残っていた。博士は自らロビーというロボットを作り、砂漠に豪邸を建てアルティラと不自由な生活をしていくという。だが、博士はアダムの機長達にすぐ地球に帰るよう告げるが、理由は語らない。地球への連絡の為、



しばらくアルテアに滞在する事にしたが、その夜、C-57-D号に何者かが侵入し機械を壊してしまう。モビーア博士を疑うアダムス機長達だったが、博士は否定。地下都市に案内しこの星の秘密を打ち明ける。2万年前にこの星に住んでいたクレール人は、壮大な力を持ち宇宙をも支配したが、突然滅亡。地下にはクレール人が滅亡した今でも自らの意志で成長し続ける都市が存在し、博士はその能力の力を借り、快適な生活をしているのだ。そしてその夜、C-57-D号が再び襲われ、怪物の正体が判明し驚愕する…。

Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movie

シネマズライフ177号 発行人: 貴樹諒音 発行日: 2020年2月22日 cinemaz-life@movie.nifty.jp 告知ブログ http://rion-mitugu.cocolog-nifty.com/mitayo/



こちらはSARS コロナウイルス

皆様お気を付けてください。 (c) (r) 貴樹諒音

【編集後記】 ★「新型コロナウィルス」が世界的に広がっている。各国対応が違うようだが、日本はやっばり呑気なような気がする。検査が少ないうちに話が増えるという奇妙さが増えるという奇妙さ。日々変わる情勢。次回は何かよい事が書ければいいのだが…。

